がいしゃし

大人の外斜視

【大人の外斜視とは...】

外斜視とは正面を見たときに一方の目の視線が外側を向いているもの をいいます。

【原因は?】

眼球には6つの筋肉がついていて、これらの筋肉の伸び縮みによって 眼球はいろいろな方向に動きます。この内の眼球の内側(内直筋)と 外側(外直筋)についている眼筋が水平方向の動きに関係しますが、 これらの眼筋の力にアンバランスがあるために斜視になっています。

【治療】

手術をして両眼をまっすぐ向けてやっても、長い間ゆがんだ状態が続いていましたから、両方の目の中心どうしで1つのものを見るようになることはまずありません。ですから、とくに手術をする必要はありませんが、美容上目のゆがみが気になる人は手術をされたらよいと思います。しかし、目がゆがんだ状態で1つのものを見ることに慣れていましたので、手術によって両眼が正面を向くと、物が2重にみうにえるよなる危険はあります。

【経過】

手術後に、再び、外斜視になることがしばしばあります。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



752 - 8818